



妹商高だより

103号

北海道妹背牛商業高等学校

TEL 32-2104

FAX 32-2123

平成20年12月22日発行

保健講座【12月8日(月)3~4校時】

テーマ:『骨髄バンク』『臓器移植』をとおして考える ~「死」とは?「生きる」とは?~

保健講座は新たな取り組みとして企画・運営を生活委員会が担当し、内容も生徒の希望を最優先に設定しました。骨髄移植推進財団地区普及広報委員加藤弦様のご講演後、個別ワーク、グループワークのまとめを発表し交流しました。



<生徒の感想より抜粋>骨髄移植や臓器移植について知っていることが少なすぎると思いました。/ドナー登録をするのは思った以上に大変で検査などがあり簡単なことではない。提供したいという気持ちはあっても実際に行動に移せないことがたくさんあるのだと思った。/自分ひとりで勝手にするのではなく、親と相談することも大切だとわかった。

エコライフ教室【12月5日(金)】

「ママさんエコクラブ」

環境問題に対する認識を高め、各自の日ごろの行動に活かすことを目的に、町内にお住まいの主婦でエコ活動をされている『ママさんエコクラブ(代表菊池麗子様)』を招いて講演を実施しました。

<生徒の感想より>4月からひとり暮らしをする予定ですが、今日学んだことを実践していきます。/日本と世界の比較が良かったです。日本がエコに関して関心が少ないことがわかりました。



行事予定

1月16日	後期全校集会	2月1日	全商商業経済検定
20日	カーリング授業	2日	家庭学習(~26日)
25日	全商簿記実務検定	6日	卒業認定会議
27日	学年末考査(~29日)	27日	卒業式予行演習
29日	年度末生徒総会・予餞会	3月2日	卒業式・閉校式典

小中高合唱交流会【12月10日(水)】

妹背牛小学校体育館を会場に、今年度新たな取り組みとして開催されました「小中高合唱交流会」は感動のうちに幕を閉じました。

小学校児童会長の元気な挨拶に始まり、小・中・高・PTA有志+教職員の各発表、最後には全体合唱にて交流を深めました。

児童生徒約300名、教職員・PTA・町民の皆様約100名、総勢約400名の爽やかな歌声と笑顔に溢れた1時間はあっという間でした。最後に中学校代表生徒の心温まる挨拶をもって交流会の全プログラムを終えました。



理科交換授業【12月9日(火)3~4校時】

テーマ:「物質とは何か?」

奈井江商業高等学校の埴良一教諭にご協力をいただき、理科の交換授業を実施しました。今年度で2度目の実施となります。理科総合Aの内容から「物質とは何か?」というテーマで、静電気や電子の存在を確認する実験を交えながら授業を行っていただきました。生徒は、目で見ることが出来ない原子や電子という物質の存在について丁寧な解説、静電気や電子に関する工夫された数々の実験を通して、理解を深めることができたようでした。来年2月には、本校の坂本朋嗣教諭が奈井江商業高校を訪問し、2学年を対象に理科総合Bの授業を行う予定です。



カーリング大会報告

12月12日(金)~14日(日)まで「2008北海道新聞社杯全道高等学校カーリング選手権大会」が南富良野町で開催され、本校カーリング部2名が合同チームで参加しました。全道から4チームが参加し、予選リーグを行いました。勝利を手にするまでには惜しくも1歩及ばず、予選リーグを通過することができませんでした。生徒達は「自分が今何をしなければならないのか考え、自分に与えられた事を踏まえ」行動することができ大きく成長できたと感じています。

今後は、2月上旬に行われる道央ジュニア予選会に向け練習に励んでいきたいと思っております。応援ありがとうございました。

チーム名 : チーム妹背牛

出場選手名 : 木村 祥大(深川西 3年) リード
野崎 達也(妹背商 3年) セカンド
古澤 龍二(妹背商 3年) サード
夏井坂 泰樹(深川西 3年) スキップ

